

ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

1

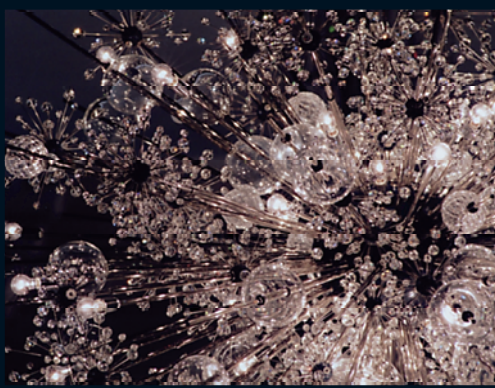
2009 January

- M** usic ベルリン放送交響楽団
- C** ulture 匠の技
- E** vent アクロス福岡 イベントスケジュール

ベルリン放送交響楽団



Adidas Photo: Dettlef Schneider



©Steffen Jänicke



©Kishin Shinoyama

Website <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡
ACROS Fukuoka

チケット発売情報

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00~18:00)

1月11日(日) 15:00 **2009九州交響楽団ニューイヤーコンサート**
「華麗なるウイナ・ワルツの饗宴」
福岡シンフォニーホール 料A: ¥4,000 B: ¥3,000 (学生券: ¥1,500)
指揮/大町陽一郎 ソプラノ/半田美和子
曲目/J.シュトラウスII: 喜劇劇「こらもり」序曲 他 (Pコード 306-883)

1月19日(月) 19:00 **「子どもの村福岡」建設支援**
主司紗矢香&小菅優チャリティーコンサート
福岡シンフォニーホール 料 ¥4,000
ヴァイオリン/庄司紗矢香 ピアノ/小菅優
曲目/ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ 第7番 八短調 他 (Pコード 301-871)

1月20日(火) 19:00 **ラン・ラン ピアノリサイタル**
福岡シンフォニーホール 料GS: ¥12,000 S: ¥10,000 A: ¥8,000
曲目/リスト: ハンガリー狂詩曲 第6番 変ニ長調 他 (Pコード 302-328)

1月27日(火) 12:00 **アクロス・ランチタイムコンサート vol.15**
「新春! 雅 邦楽の調べ」
福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000 (全席自由)
尺八/山崎望山 箏・三絃・十七絃/河原抄子 他
曲目/宮城道雄: 春の海 長沢勝俊: 飛騨よせの三つパラード
ジョン・海山・ネブチューン: キヤニオン・ビュー 他 (Pコード 294-291)

1月29日(木) 19:00 **アクロス現代日本のオーケストラ 読売日響名曲シリーズ**
福岡シンフォニーホール
料S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 C: ¥3,000 (学生券: ¥1,500)
指揮/上岡敏之 ピアノ/フランク・ブラレイ
曲目/モーツァルト: ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 他 (Pコード 298-915)

2月6日(金) 19:00 **ベルリン放送交響楽団**
福岡シンフォニーホール
料GS: ¥13,000 S: ¥11,000 A: ¥8,000 B: ¥6,000 C: ¥4,000 (学生券: ¥2,000)
指揮/マレク・ヤノフスキ ピアノ/ラファウ・ブレハッチ
曲目/ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第4番 ト長調、交響曲 第5番 八短調「運命」 他 (Pコード 294-284)

2月10日(火) 19:00 **九州交響楽団 第290回定期演奏会**
福岡シンフォニーホール
料S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 (学生券: ¥1,500 ※九響のみ)
指揮/アラン・プリバエフ フルート/瀬尾和紀
曲目/ハチャトゥリアン: フルート協奏曲 二短調(原曲: ヴァイオリン協奏曲) 他 (Pコード 285-123)

2月22日(日) 15:00 **NHK交響楽団 福岡特別公演**
福岡シンフォニーホール
料S: ¥9,000 A: ¥7,500 B: ¥6,000 C: ¥4,500 (学生券: ¥2,200)
指揮/下野竜也 ピアノ/スティーヴン・オズボーン トランペット/岡山幸弘
曲目/ショスタコーヴィチ: ピアノ協奏曲 第1番 八短調
フランク: 交響曲 二短調 他 (Pコード 294-287)

2月25日(水) 19:00 **東芝グランドコンサート2009 ケルンWDR交響楽団**
福岡シンフォニーホール
料GS: ¥14,000 S: ¥12,000 A: ¥9,000 てれビー席: ¥4,000
指揮/セミヨン・ビシュコフ ヴァイオリン/ヴィヴィアン・ハーグナー
曲目/ブラームス: 交響曲 第4番 ホ短調 他 (Pコード 301-868)

12月13日(土) 発売

3月27日(金) 19:00 **東京都交響楽団 ハーモニーツアー2008→2009**
福岡シンフォニーホール
料S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,000 (学生券: ¥2,000)
指揮/エリアフ・インバル ピアノ/ゲルハルト・オピッツ
曲目/ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」 他 (Pコード 308-323)

12月24日(水) 発売

3月22日(日) 15:00 **青少年のための一万人コンサート(V)**
福岡シンフォニーホール
料S: ¥1,500 A: ¥1,000 (大人・子ども同一料金)
指揮&レクチャー/岩村力 管弦楽/九州交響楽団 (Pコード 294-289)

Acros Club 会員募集!!

「アクロス友の会」は、(財)アクロス福岡主催コンサートを楽しみながら応援していただく皆様の友の会です。皆様のご入会をお待ちしております。

会員特典

- 1 チケットの優先購入ができます!
- 2 チケットの割引サービスが受けられます!
- 3 70歳以上のシニア会員はさらにお得です!
- 4 アクロス福岡の情報誌等をお届けします!
- 5 協賛店で割引サービスなどが受けられます!

- 財団主催、指定公演チケットを一般発売日より9日早く、1公演につき2枚まで割引価格でご提供いたします。
- 年会費は、個人会員3,000円、ファミリー会員1,500円、ユース会員1,000円です。

友の会事業

- クラシック音楽に親しんでいただけるよう、毎月1回クラシックセミナーを開催しています。
- 講師をお迎えし、オペラセミナーを開催します。
- 九州交響楽団定期演奏会の公開リハーサルにご入場いただけます。
- 会員の皆様だけの無料公演にご招待いたします。
- 感謝企画公演をご用意。会員特別価格でご提供いたします。
- 国内音楽祭鑑賞ツアーを実施しています。

友の会についてのお申込み、お問い合わせは、アクロス福岡チケットセンター(友の会)

TEL 092-725-9112 (10:00~18:00)

ホームページ <http://www.acros.or.jp>

お問い合わせ/交通アクセス

文化観光情報ひろば (10:00~18:00)

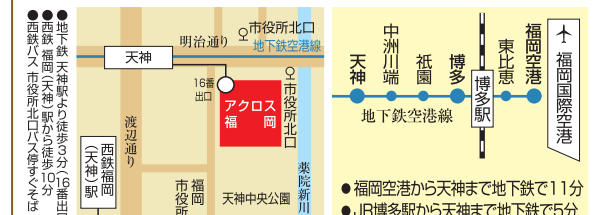
092-725-9100

アクロス福岡チケットセンター(友の会) (10:00~18:00)

092-725-9112

施設利用お問い合わせ (10:00~18:00)

092-725-9113



アクロス福岡へお越しの際は公共交通機関をご利用下さい。
(財)アクロス福岡は12月29日(月)~1月3日(土)を年末年始休業とさせていただきます。



チョイス! NTT西日本 キャンペーン

フレッツ光

※フレッツ光とは、NTT西日本が提供する「フレッツ・光プレミアム」「Bフレッツ」の総称です。

フレッツ光のお申し込みお問い合わせは

0120-116116

【受付時間】午前9時~午後9時/土曜・日曜・祝日も受付中(12月29日~1月3日を除く)

携帯からこちらにアクセス!



ただ今実施中!!

(平成21年1月31日まで) 詳しくはお問合せ下さい。



Rundfunk-Sinfonieorchester Berlin

名匠ヤノフスキとドイツ最古の放送オーケストラが紡ぎ出すドイツ音楽の神髄
 ショパン・コンクール優勝、ポロネーズ・マズルカ・協奏曲の全ての賞を独占した新星ブレハッチ



の、ドイツでは最古の放送オーケストラである。第2次大戦後は東側のオーケストラとなったため、西側代表だったベルリン・フィルなどと比べると地味な印象を持たれる事が多い。しかし、その実力は高く、これまでの日本公演でも水準の非常に高い演奏を聴かせてくれた。

今回は2002年から音楽監督を勤めるマレク・ヤノフスキが指揮をする。ヤノフスキはポーランド出身で、ドイツで学んだ。地味な指揮者と見られているようだが、その実力は素晴らしい。低迷していたフランス国立放送フィルハーモニーを見違えるほどのオーケストラに鍛え上げた手腕は、特筆されるべきだ。実際にヤノフスキとフランス国立放送フィルの演奏会を耳にしたことがあるが、とても丁寧な音楽作りで、真摯なヤノフスキらしい音楽が感じられた。こういう指揮者こそ注目されるべきなのだが、世の中は残念ながらそうではない。

今回の福岡での演目は、クラシック音楽の王

©Guy Vivien

クラシックの王道を行く 豪華プログラムを堪能しよう ベルリン放送交響楽団

冬 来りなば、春遠からじ。最も寒い季節には時々こんな言葉を呟いてみる。実際のところ、私は冬が大好きだが、しかし、春の陽射しの温かさも時に懐かしい。2009年2月に行われるベルリン放送交響楽団の演奏会プログラムの中に、ベートーヴェンの第4番のピアノ協奏曲を発見して、そんなことを思った。というのは、この第4番、ベートーヴェンとしては非常に優しい雰囲気を持っていて、特に



©K. Miura

第1楽章の音楽は春風のように感じられることがあるからだ。しかも今回、そのピアノを演奏するのが、ショパン・コンクールの覇者ラファウ・ブレハッチ。彼の美しい音色が、さらにその穏やかで温かな音楽を引き立てることだろう。

さて、ベルリン放送交響楽団は1923年創設

道のようなプログラム。シューベルトの第8番（未完成）、そしてベートーヴェンの「運命」という二大交響曲を含んでいる。名曲だからこそ、そのオーケストラの実力が如実に現れてしまうもの。それを演目を選ぶというのは、自分たちの合奏能力によほどの自信がなければ出来ないことだ。そこにヤノフスキの意欲を見る想いがある。

もちろんピアノのブレハッチの存在も興味深い。ショパンではなく、ベートーヴェンという力を要する作品で、彼の真価が問われるからだ。いずれにしても、ポーランド出身の二人が作るベートーヴェンの音楽に耳を傾けよう。

（音楽ジャーナリスト・片桐卓也）

かたぎり たくや
 1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モータークラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM J WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

名器ヨアヒム 庄司 紗矢香

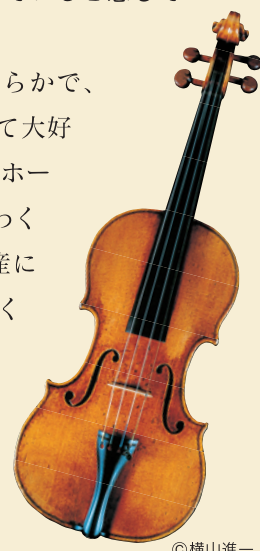
「ストラディヴァリウス」。音楽に興味のない方でも、一度はきつと耳にしたことがあると思われるこの名前。イタリアの弦楽器製作者 アントニオ・ストラディバリが製作したとされる弦楽器の代名詞で、現在ヴァイオリンは世界中に約600挺ほどが確認されています。

私は現在その中の1挺“Joachim(ヨアヒム)”(1715年製)の名を持つストラディヴァリウスを使用しています。ハンガリーの名ヴァイオリニスト、ヨーゼフ・ヨアヒムが一時所有していたことから、このような愛称で呼ばれています。オーストリアのザルツブルグでマリス・ヤンソンス氏指揮ベルリンフィルと共演した頃に、日本音楽財団から貸与していただきました。

はじめに音を出したその瞬間から、そのとても強い個性、特に高音の鋭さに圧倒されたことを今でも鮮明に覚えています。よく楽器を馬に喩えて表現することがありますが、「良い馬ほど乗りこなすのが難しい」と実感した瞬間でもありました。やや小ぶりな見た目とは裏腹に、ストレートな音色からはヨアヒムのとても気が強い性格がうかがえます。でも演奏回数を重ねた今では、お互いの性格を理解し合い、仲良くやっつけていると感じています。

福岡は人々がとてもおおらかで、街もオープンな雰囲気がして大好きな場所。福岡シンフォニーホールステージに出るたびにわくわくします。自分へのお土産に好物の明太子を買出しに行くのも楽しみのひとつです。

1月の公演で皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。



©横山進一



©Kishin Shinoyama

PROFILE
 庄司紗矢香(しょうじ さやか)
 5歳からヴァイオリンを始める。99年第46回パガニーニ国際ヴァイオリン・コンクールにコンクール史上最年少、かつ日本人として初めて優勝。これまでにテミルカーノフ、メータ、ジョン・ミヨンからの指揮でイスラエル・フィル、サンクトペテルブルク・フィル、ロンドン響等と共演。録音はドイツ・グラモフォンより5枚のCDをリリースしている。

お気に入りの一枚

ブルックナー：交響曲第7番（ハース版）



演奏
 ベルリン放送交響楽団
指揮
 ハインツ・レグナー
レーベル名
 ドイツ・シャルプラッテン
CD番号
 KICC9468

ご紹介したCDは、キャナルシティ店をはじめ、HMV各店でご注文いただけます。HMVキャナルシティ店 TEL 092-271-9181

1983年ステレオ録音。全体的にきびきびとした速めのテンポ設定が非常に印象的な、いわば「辛口」な演奏。かといって、味気ない演奏ということでは決してなく、むしろ部分的にはテンポをぐっと落として強調してみせるなど、聴き所は多い。オケの響きも派手さはないものの、ドイツの伝統を感じさせる深みのあるもので、特に弦のくすんだ音色など非常に魅力的だ。

悠然たるテンポで響きの余韻を楽しむたい向きには少々物足りないかもしれないが、流麗なブルックナー像を明確に打ち出した点や、オケの素晴らしい素直に堪能できるという点で、非常に価値のある演奏といえる。

輸入盤を含め、何度となく再発されている録音だが、今回のリマスタリング盤は音質が素晴らしく、すでに他盤をお持ちの方にも一聴をおすすめしたい。

PROFILE
杉浦 元樹
 (すぎうら もとき)
 1972年大阪府生まれ。現在、音楽・映像ソフトの専門店、HMVのマーチャンドライザーとして、各店舗におけるクラシックCD・DVDの販売サポート等を行っている。クラシック畑一筋、レコード業界14年目。

ベルリン放送交響楽団
 2009年2月6日(金)
 19:00開演
 福岡シンフォニーホール
 [指揮] マレク・ヤノフスキ
 [ピアノ] ラファウ・ブレハッチ

入場料
 GS席 13,000円 S席 11,000円
 A席 8,000円 B席 6,000円
 C席 4,000円(学生券2,000円)

■お問い合わせ
 アクロス福岡チケットセンター(2F)
 TEL 092-725-9112

今をときめくトップアーティストによせて

音楽 * 百花繚乱

まさにあふれんばかりの音楽!

Toshiyuki Kamioka
上岡 敏之

「ドイツのオペラハウスに素晴らしい若手指揮者がいますよ。日本ではまだノーマークですが、強くお勧めします。ピアニストとしてもキャリアのある方で、上岡敏之さんといえます。大野和士さんの後輩です」

そんなお話を読売日本交響楽団の制作スタッフにしたのは94年頃だった。ドイツの音楽ジャーナリストからも評判を聞いていた同響は98年2月、サントリーホールでの公演に上岡を抜擢し、センセーションを巻き起こす。プログラムはワグナーの「トリスタンとイゾルデ」より前奏曲、それにペートーヴェンの「運命」という本格的なもので、あいだに今をときめくヴァイオリニスト榎本大進とのコンチェルトがあった。その模様は日本テレビ「深夜の音楽会」でも放映された。番組進行役を仰せつかっていた小生のコメントも興奮気味だったと記憶する。あれから10年の歳月が流れた。

極めて愛すべきマエストロ上岡敏之は08年、新国立劇場で「椿姫」を、日生劇場で「魔笛」を指揮し満場を魅了した。昨秋は、04年から音楽総監督を務めているドイツの名門ヴァンタール交響楽団を率いて「采日」。モーツァルトのピアノ協奏曲を、弾き振りし、ブルックナーやチャイコフスキーの交響曲

に腕を揮った。ピアノ協奏曲と言え、この大阪哲朗指揮の読売日響公演でラフマニノフのピアノ協奏曲第3番を弾き、大喝采を博したこともある。神奈川県立湘南高校を経て東京芸術大学で学んだ上岡(大野和士の一年後輩だが、大野は早生まれなので、同い年)は芸大卒業後、ハンブルクの音楽大学で指揮、室内楽、ピアノを学び、歌手にピアノで音楽稽古をつける歌劇場のスタッフとして歩み出した。

エッセン市立劇場の第1指揮者(92、96年)を経て、ヴァイスバーデンのヘッセン州立劇場の音楽総監督(96、04年)に就任。いっぽう北西ドイツ・フィルの首席指揮者に招かれ、シンフォニーの分野でも頭角を現す。現在はヴァンタールを拠点に活躍。2009/10年シーズンには、ザールブリュッケン州立劇場の音楽総監督に就任することも決まった。すでにN響定期や同響の第九なども指揮しているが、上岡敏之の桁外れの才能に惚れ込み、共演を重ねてきた



のは読売日響である。

1月28日(北九州芸術劇場)・29日(アクロス福岡)の美しいプログラムを見よ。皆さま、開演を彩る「こうもり」序曲に遅れなきよう。「ばらの騎士」の例の妖艶なワルツが、ヨーゼフ・シュトラウス(ワルツ王ヨハンの弟)のワルツ「デュナミーデン(隠された引力)」を下敷きにしたことも明らかになる。

(音楽評論家・奥田佳道)

おくだよしみち
音楽評論家。1962年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留学。多彩な執筆活動(九響定期の曲目解説も手がける)のほかNHKの音楽番組などに出演中。北九州国際音楽祭「ミュージック・アドヴァイサー」著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」ほか。



九響メンバー◎インタビュー
第31回ゲスト **ダヴィッド・ゲリンガス** さん / 首席客演指揮者

2006年の就任以来、毎回意欲的なプログラムですね

九響で指揮する曲のほとんどは私にとっても初めての曲が多いのですが、レパートリーを増やす絶好のチャンスだと思っています。(2007年の定演で)ショスタコーヴィチを振らないかと打診されたときも、「もちろん!」とふたつ返事で引き受けました。ショスタコーヴィチは私にとっても特別な作曲家であり、その曲を指揮できることは大変な喜びです。

ゲリンガスさんにはチェロ奏者としての一面もありますが、師ロストロポーヴィチ氏の教えで一番大きかったことは?

彼からは本当にたくさんを学びました。中でも音楽家として最も重要なことは、作曲家が1番であるという



こと。演奏とは楽譜に書かれた音楽を再生することであり、作曲家が何を言いたかったのか、何を表現したかったのか、その意思をいかに忠実に表現できるかが非常に重要なのです。ベートーヴェンやブラームス本人に聞きたいけれど、それは不可能ですからね(笑)。通常は演奏者が作曲家に近づいて探るしか手立てがないのです。

では、ゲリンガスさんが作曲家に近づく手立てとは?

作曲をするという過程は、各作曲家独自の方法や世界で成り立っており、そのプロセスを経て、独自の旋律やハーモニーが生み出されると思います。そのためにも、作曲家がその曲を作曲した時、何を考え、どんな心境でいたのか、演奏する1曲だけではなく、作曲家そのものを理解するというのも重要です。イタリアには作曲家やその曲に関する膨大な資料が保存されています。いわば音楽銀行のような場所があります。指揮者に限らず、音楽家として、この資料は非常に役に立ちます。

指揮者としての立場について

指揮者として新しい道を歩み始めた大きな理由は、一人のチェロ奏者としての表現よりもさらにその幅が広がるこ

とで、より音楽家として大きく成長したいと考えたからです。指揮者である自分の役目は、演奏者もつ可能性の100%を引き出せるよう手を差し伸べることだと考えています。自分の教育者としての経験が、時に指揮者としての自分に大きな意味を持っていると感じることがあります。もちろん、自分の考えを押し付けるだけでなく、ソリストの視点に耳を傾けることも重要です。日本では優秀なソリストと共演する機会が多く、とても興味深いですね。

皆さんにメッセージを

毎年福岡を訪問できる事をとても感謝しています。福岡でのいろいろな経験が自分のパワーの源になり、さらに新しいものを学びたいという意欲にも繋がっています。音楽は人間にとって大変重要なもの。福岡の皆さんに我々の演奏を楽しんでいただければ嬉しいです。

ダヴィッド・ゲリンガス
首席客演指揮者

- ①リトアニア国ヴァリニユス(首都)
- ②友人との会食、サッカー観戦
- ③アスレチックスポーツ
- ④イタリア料理

※①出身地 ②趣味 ③特技 ④好きな食べ物

財団法人 九州交響楽団
福岡県福岡市城南区七隈1-11-50
TEL:092-822-8855
URL:<http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyo>

WE LOVE 音楽
Vol.32

西南女学院高等学校音楽部

2008年10月13日、私たち音楽部25名はまぶしいほどのライトを浴び、東京渋谷NHKホールのステージに立っていました。2001年、2004年に続き3度目のNHK全国学校音楽コンクール出場。全国から11校が集まり生中継されるこのコンクール、県大会・九州ブロック大会と進むたびに何度も何度も楽譜に立ち返り、一つ一つの音符、言葉を反芻し、私たちの音楽は何かを直前まで確かめながら臨んだ全国大会でした。今演奏を終え、全国での演奏とそれまでの練習を振り返り、私達の音楽が大きく成長したのを実感しています。

全国出場にあたり、多くの皆様方にご声援をいただき、心から感謝しています。ありがとうございました。

私たちのレパートリーは宗教曲、現代日本の合唱曲、それに「ミュージカル」です。2009年3月8日(日)、アクロス福岡シンフォニーホールにて、ミュージカル「ピーターパン」を中心に第11回の演奏会を開きます。一歩前進した私達の歌声をどうぞお聴きください。お待ちしております。

ACROS FUKUOKA PICK UP EVENT アクロス福岡 ピック アップ イベント

Culture
カルタ発祥の地
福岡ゆかりのカルタで遊ぼう

1/5月 → 1/9金

10:00~18:00
交流ギャラリー

入場料 無料

関連講座
アクロス・文化であい塾
「あれもこれも、あら! カルタ」
1/7(水)14:00~15:30
※詳しくはP13をご覧ください



「三池」からのカルタの今昔

日本でのカルタの発祥は16世紀頃、福岡県筑後の三池地方でポルトガル人の影響により作られ始め、全国に広まったとされています。この日本でのカルタの起こりや変遷の紹介をはじめ、「天正かるた」「ウンスンかるた」や、各地の「いろはかるた」、「アニメかるた」など、珍しいさまざまなカルタを展示・紹介します。また、カルタ有段者による妙技の披露や、かるた遊びのワークショップ、百人一首やかかるたに関する言い伝えなどのミニ講座を行うことを通じて、世代を問わずカルタ遊びの楽しさを知ってもらおうというものです。

Culture
八女の伝統工芸品展

1/22木 → 1/25日

10:00~18:00(最終日は16:00まで)
匠ギャラリー

入場料 無料

主催 八女福島仏壇仏具協同組合
八女提灯協同組合



飛躍する八女の伝統工芸と匠たちの技

八女の特産・工芸品を一堂に集め展示・販売します。仏壇・提灯の華やかさと紙の優しさ、石の力強さを感じ、本物との出会いを是非お楽しみください。仏壇作りの匠の技を活かしたえと丑の工芸品も展示します。期間中は仏壇、提灯、石灯籠の作り手たちの技の実演と手すき和紙の体験も行います。

【八女の伝統工芸品】

・仏壇仏具 ・八女提灯 ・石灯籠 ・八女和ごま
・八女矢 ・竹細工 ・桶 ・手すき和紙

Culture
福岡を知る!
アクロス・文化カレッジ

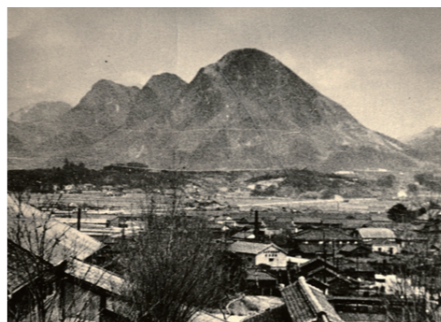
1/24日・2/28日

14:00~16:00
セミナー室2

入場料 1回:1,500円

定員 先着70名(要事前申込)

講師 桃坂豊
(福岡県文化財保護指導委員)
(添田町文化財専門委員)



石炭の時代と炭鉱産業遺産

第1回(1/24日)筑豊炭田の歴史と生み出された文化
手掘りの時代から次第に近代化されていく炭鉱の歴史は、興味深いものがあります。筑豊炭田の上には、富と文化が大きく花開きました。日本の近代化を支えた筑豊の歴史は、まさに日本の近代史の縮図です。1回目は筑豊炭田の栄枯盛衰と、知られざる文化の一面を紹介します。
第2回(2/28日)石炭輸送を支えた鉄道網
内陸部に位置する筑豊炭田において、掘り出した石炭を効率よく輸送することは一番の課題でもありました。初期には遠賀川という水運を利用し、その後鉄道に移り、その鉄道が使命を終える歴史についてエピソードを交えながら紹介します。

Music
2009九州交響楽団
ニューイヤーコンサート

1/11日 15:00開演

福岡シンフォニーホール

入場料 A:4,000円

B:3,000円(学生券:1,500円)

出演 指揮:大町陽一郎 ソプラノ:半田美和子

管弦楽:九州交響楽団
曲目 ヨハン・シュトラウスII世:喜歌劇「こもり」序曲
ワルツ「春の声」
ヨゼフ・シュトラウス:鍛冶屋のポルカ ほか



大町陽一郎 半田美和子

華麗なるウイナ・ワルツの饗宴

大町陽一郎といえば、「九響ニューイヤーコンサート!」と答えるくらい、黄金コンビのイメージが定着しています。1985年以来、九州交響楽団とそのニューイヤーコンサートの多くを共演してきた大町による本場ウィーン仕込みのワルツのリズムに、今注目のソプラノ半田美和子が華を添えます。新年の音楽初め、まだ何を聴くか決めてらっしゃらないみなさま、思いっきりドレスアップして九響ニューイヤーコンサートへ出かけてみませんか?

Music
庄司紗矢香 & 小菅優
チャリティーコンサート
「子どもの村福岡」建設支援

1/19日 19:00開演

福岡シンフォニーホール

入場料 4,000円(全席指定)

出演 ヴァイオリン:庄司紗矢香 ピアノ:小菅優

シューベルト:ヴァイオリンソナタ 第3番 ト短調
ブラームス:ヴァイオリンソナタ 第2番
ベートーヴェン:ヴァイオリンソナタ 第7番 八短調



庄司紗矢香 小菅優

ストラディヴァリウスとピアノが奏でる珠玉の音色

今世界中で活躍する話題の若手演奏家二人による魅力的なコンサートです。2回目となる今回は、歴史的な名器ストラディヴァリウスを世界の若手演奏家に貸与し精力的にチャリティーコンサートを支援する日本音楽財団の絶大なご協力により実現しました。「子どもの村」は様々な事情で家族と暮らせない子どもたちを「新しい家庭」で育て、自立するまで支援するという民間の手による画期的な事業です。今回の収益金は、世界的なNGO「SOSキンダールフ」の理念に基づくNPO「子どもの村福岡を設立する会」に全て寄付されます。お一人でも多くのご参加をお待ちしております。

Music
ラン・ラン ピアノリサイタル

1/20日 19:00開演

福岡シンフォニーホール

入場料 GS:12,000円 S:10,000円

A: 8,000円

曲目 モーツァルト:ピアノソナタ第13番 変ロ長調
中国の作品を6曲
(アルバム「ドラゴン・ソング」から)
リスト:ハンガリー狂詩曲 第6番 変ニ長調 ほか



ラン・ラン

“ラン・ラン”がニューイヤー・コンサートで福岡シンフォニーホールに初登場。

世界の檜舞台を走り続ける若き天才ピアニスト“ラン・ラン”1982年中国の瀋陽生まれ。北京五輪の開会式でも華麗な演奏を披露し、ここ数年間は世界でも第一線のオーケストラや指揮者と有名なコンサートホールで共演。あのピアノ界の大御所ダニエル・バレンボイムの愛弟子でもあります。音楽を愛する喜びを全身で表現するさまは必見。まさにラン・ランの中国語表記「朗朗」とは“輝き”を意味するその名の通りです。ニューイヤーは“ラン・ラン”と福岡シンフォニーホールでお待ちしています。

お問い合わせ先

匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展、文化であい塾、文化カレッジ... 文化観光情報ひろば 092-725-9100
各種コンサート、クラシックセミナー... アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

Information インフォメーション 入場無料

アクロス福岡クラシックセミナー

【日時】1月10日(土)11:00~12:30
【会場】円形ホール
【入場料】無料(先着100名様)
【講師】野中園亨(音楽評論家)
【テーマ】音楽の串ざし団子
【内容】フランク:交響曲 二短調

アクロス福岡フロアコンサート vol.242

【日時】1月15日(木)12:15~13:00
【会場】コミュニケーションエリア
【出演】松岡祐美(ヴァイオリン)、田村朋弘(チェロ)
広沢薫(ピアノ)
【曲目】ベートーヴェン:ピアノトリオ 第1番 より
メンデルスゾーン:ピアノトリオ 第1番 より

ミュージック☆ファクトリー vol.21

【日時】1月23日(金)18:00~18:30
【会場】コミュニケーションエリア
【テーマ】ビバ・ストリングス〜子供たちと一緒に〜
【出演】福岡音楽学院合奏団
【曲目】パッヘルベル:カノン
J.S.バッハ:ガボット ほか

匠の技

桐箆笥
Kiri Tansu

◎匠ギャラリー・イベントクローズアップ

木目の美しさと引き出しのスムーズさが特徴の桐箆笥は、防湿性に富み火に強いことから、家財を守る耐久性の高い家具として、古くより親から子、子から孫へと代々親しまれてきたものです。今回お話をうかがった高橋敏之さんは、日本で有数の家具産地として知られる大川で、家具職人を20年経験。その後、桐の美しさに魅せられ、桐箆笥職人となりました。高橋さんが桐箆笥職人を目指したのは、世の中が高度経済成長期を迎え、職人が手作りしていた家具製作においても量産体制が可能になった頃。そのような時勢の中、材選びから、組み立てまでを一人の職人が仕上げる



上から夜叉倍子の実を煮出した煮汁、夜叉倍子の実、この粉。

桐箆笥に、家具職人の血が騒いだのでしよう。桐の特性を熟知した高橋さんの箆笥づくりは、細部にまで余念がありません。丸太の状態から自分が選んだ理想の桐を会津から取り寄せ、製材や、板に焼きを入れてまっすぐにする作業も、仕上げに塗る夜叉倍子の実の煮汁と、この粉の割合も全て自身で行っています。もちろん、組み立てにおいても心を尽くします。桐はとても柔らかな木です。刃の角度を浅く調整した鉋を操り、板の表面や、家具の角が滑らかに仕上がるよう削っていきます。また、桐の吸湿性を生かして、鉄釘を使わずに木製の釘・うづぎを使うのもこだわりです。桐が割れるギリギリ寸前までうづぎを打ち込む力加減は、高橋さんの耳が頼り。微かな音を聞き分け、うづぎを打ち込みます。高橋さんに桐の良さを尋ねると「美しさと、大切なものを守り抜く強さ」



とのこと。「湿気や火に強い桐は、箆笥の中へ大切にしまった物や、家具そのものにまつわる思い出を長い間守ってくれます。家具をお渡しする時はもちろん、使う喜びをずっと感じてもらえるような家具を作っていきたい。お客さまに喜んでもらう事が何よりうれしいんです」と語る高橋さん。「まだまだ発展途中」と自身を鼓舞し、家具製作に励んでいます。



板は厚いほど上質の証。板に焼きを入れ、まっすぐにすることで崩れずに済む。美しい仕上がりに一役買ううづぎ。道具は、丹念に手入れがされている。

美しさの中にも芯のある強さを秘めた桐の良さを引き出し、喜びを届けたい。

匠ギャラリーにて、『大川彫刻と桐タンスの二人展』1月4日(日)~11日(日)まで開催!
10:00~18:00(初日12:00から 最終日16:00まで)

■お問い合わせ 桐匠高橋工房 TEL:0944-88-0841

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸品を常設展示。週替わりで企画展を開催しています。その他の企画展のイベント予定は14ページをご覧ください。

《今月のアンケートプレゼント》
匠ギャラリーにご来場いただき、アンケートに答えていただいたお客様の中から抽選で「久留米餅」をプレゼントいたします。



PROFILE 高橋敏之

桐匠 高橋工房の代表として大川総桐箆笥を手掛ける桐箆笥職人。家具職人歴としては半世紀を迎えるベテラン。一からの箆笥づくりはもちろん、壊れたり汚れが目立ってきた箆笥の修理等も手掛けている。

ふくおか花紀行

能古島の水仙

福岡市西区能古島・このしまアイランドパーク



ならぎき・きよはる

市内に水彩画教室を2つ持つ。著書に画集「水彩で描くやわらかな光の風景」東京・大阪・仙台でも水彩画講座を開く。 http://park17.wakwak.com/~pict/ アトリエ:福岡市中央区黒門6-41-503 連絡先:092-721-6616

博多湾内に浮かぶ能古島は、東西2km、南北3.5kmの南北に長いヒョウタンの形をしている。弥生時代の遺跡や古墳群も見られ、万葉集も能古島の名が登場し、歌からはこの島に防人が配置されていたことがうかがえるという。近世の能古島は廻船の基地として栄え、また福岡藩の鹿狩りの猟場でもあった。北端部にあるこの絵の「このしまアイランドパーク」は菜の花、桜、ツツジ、ポピー、サルビア、コスモス、そして水仙など、四季折々の花が博多湾の景観とともに楽しめる。

水仙という名は、きれいな花の姿と芳香がまるで「仙人」のようなどころから命名された。なるほど、切り花として部屋に飾っておくとなんともいえない上品な香りが部屋の中を包む。「日本水仙」といわれてはいるが、実は日本のもとは変種で、意外なことに地中海沿岸が原産。英語の学名である「Narcissus(ナルシサス)」はギリシャ神話に出てくる美少年からつけられた。イギリスの国花でもある。花言葉は「自己愛」。

公園内のバーベキューハウスでは室外のコンロでバーベキューが楽しめ、貸し別荘もありそこに宿泊もできる。島の南部には能古島博物館があり島の自然や歴史、島出身画家の絵画まで、能古島に関するものを展示している。

(絵・文 ならぎき清春)

▶このしまアイランドパーク アクセス
浜浜渡船場(地下鉄浜浜駅から西鉄バスで10分)から市営渡船で10分。渡船場から西鉄バス「アイランドパーク行き」で終点下車。
その他水仙が見られるところ 福智山ろく花公園(直方市大字永満寺) JR直方駅より車で10分(約20,000本)。

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットやビデオ等(常時約900種類)で提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

提供情報

- 祭・イベント情報等 観光情報
- コンサート・美術展・演劇等 文化情報
- 文化活動・講座・募集情報 ほか

「文化観光情報ナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp/>

開館時間: 10:00~18:00
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102
E-mail:jyouthou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00~17:00

イベントホール B2F

各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会など様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
1/6(火)	11:00 17:00	2009年の就活はここから! 就活ナビUターン合同会社説明会	心底气になれる就職先と出会うために!このイベントで皆さんの疑問を解消しよう!九州の企業が皆さんの就職を応援します!	入場無料 ナレッジネットワーク(株) ☎ 092-716-8281
10(土)~11(日)	12:00 17:00	いんぐす就職フェア2010	平成21・22年卒業予定の新卒者、転職希望者、第二新卒者対象の合同会社説明会。	入場無料 (株)オール ☎ 092-725-1525
14(水)	12:30 17:30	九大・九工大生のためのJOBセミナー	九大・九工大生を対象とした2010年度向けの就職セミナーです。約50社の有力企業が参加いたします。是非ご参加ください。	入場無料 ゼンケンULM ☎ 03-3343-2624
15(木)	13:00 17:00	あつまるくんの就職フェア	09・10年3月卒業予定の大・短・専門学校生及び中途採用転職者のための合同企業説明会です。予約不要。履歴書不要。入退場自由。	入場無料 (株)雇用促進事業会 ☎ 092-262-1188
18(日)	10:30 16:00	全国レクリエーションダンス・フェスティバル	福岡県レクリエーション協会設立30周年を記念し、レクリエーションダンス・コンテストを開催。あなたも新作と一緒に踊りませんか。	¥1,000 NPO法人福岡県レクリエーション協会 ☎ 092-641-1022
20(火)~21(水)	10:00 17:00 (最終日16:00まで)	フクオカベンチャーマーケット・ビッグマーケット	県内外のベンチャー企業や新事業に取り組む中小企業による新製品展示会	入場無料 フクオカベンチャーマーケット協会 ☎ 092-725-2729
25(日)	9:00 15:30	第10回 博多リウマチセミナー	テーマ/関節リウマチの基礎から臨床まで [RAの病因・病態、RA周辺疾患、RA診療の基本、RAの臨床、RAの薬物療法]	¥1,000 会員のみ 参天製薬(株)リウマチ営業グループ ☎ 092-411-0119

国際会議場 4F

6カ国同時通訳ブース、120インチ透過スクリーンなどの設備が整い、国際会議はもちろん、学会、セミナーなどに幅広くご活用いただけます。



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
1/12(月・祝)	10:00 14:35	西大和学園中学校県外入試(福岡会場)	東京大・京都市大・公立大医学部に合計約150名の合格実績がある西大和学園中学校の入学試験です。	西大和学園中学校 ☎ 0745-73-6565
18(日)	12:00 17:00	政治講演と市民討論会	日本大改革と日本の再生について当会の目指すもの 市民との対話	入場無料 日本国民会議 ☎ 090-3198-8593
21(水)	19:00 20:30	田中信生 講演会	人生を楽しむ とっておきの知恵	¥2,000 トータル・カウンセリング・スクール ☎ 0238-23-6439
27(火)	13:30 16:30	(社)福岡県宅地建物取引業協会賃貸住宅 オーナーセミナー	賃貸住宅のオーナー様向けの実務セミナー。オーナー様にとって役立つ情報を予定しております。	入場無料(要整理券) (社)福岡県宅地建物取引業協会 ☎ 092-631-1717
29(木)	10:00 15:30	JTB旅物語がお薦めする 2009年いち押しの海外旅行大説明会!	JTB九州旅物語がおすすめるとおきのツアー情報をビデオ・スライドを使って詳しくご紹介いたします。	入場無料 JTB九州旅物語センター ☎ 092-713-6400
31(土)~2/1(日)	(31日)13:35~17:40 (1日)9:00~16:25	第22回日本消化器内視鏡学会九州セミナー	日本を代表とする消化器内視鏡医による大規模&最前線のセミナー	関係者のみ 第22回日本消化器内視鏡学会九州セミナー 運営事務局 ☎ 092-751-3244

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

福岡シンフォニーホール 1F

世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1867席)



開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
1/7(水)	18:30 20:30	ウィーン・リング・アンサンブル ニューイヤーコンサート	出演/ウィーン・リング・アンサンブル 曲目/J.シュトラウスII:オペレッタ「こもり」序曲 他	入場無料(要整理券) NASAコーポレーション ☎ 092-714-2727
10(土)	14:00 20:00	第62回 全日本学生音楽コンクール 福岡大会受賞記念演奏会	同コンクールで上位入賞を果たした4部門(ピアノ・バイオリン・フルート・声楽)計30名の俊英が一室に会します。	¥1,500(全席自由・小学生以上) 毎日新聞福岡本部事業部 ☎ 092-781-3636
11(日)	15:00 17:00	2009九州交響楽団 ニューイヤーコンサート	福岡の新年恒例となっている、大町陽一郎指揮のニューイヤーコンサート。今年はソプラノの半田美和子さんと「春の声」等ウィーンの薫りをお届けします。	A:¥4,000 B:¥3,000 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎ 092-823-0101
12(月・祝)	14:00 16:00	2009ニューイヤーコンサート ブラジシモ・ウィーン	色鮮やかな風船と紙吹雪が舞うニューイヤーコンサートの決定版!ウィーンの香り漂う楽しい時間をお過ごしください。お年玉抽選会付。	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000 ジュニア&シニア:¥2,000 グリーンコンサート福岡 ☎ 092-711-8868
17(土)~18(日)	9:30 20:00	第42回 プラスフェスティバル in New Year	福岡吹奏楽連盟に加盟する小学校から社会人の吹奏楽団体による演奏会。各団体9分間の中で演奏を披露します。	¥800(当日¥1,000) 福岡吹奏楽連盟 ☎ 092-481-8251
19(月)	19:00 20:30	「子どもの村福岡」建設支援 庄司紗矢香&小菅優チャリティーコンサート	ストラディヴァリウスと鍵盤が奏でる珠玉の音色をお楽しみください。	¥4,000 子どもの村福岡建設支援実行委員会 ☎ 092-737-8656
20(火)	19:00 21:00	ラン・ラン ピアノリサイタル	世界の檜舞台を走り続ける若き天才ピアニスト。北京五輪の開会式で華麗な演奏を披露。そしていよいよ福岡シンフォニーホールに初登場!ご期待ください。	GS:¥12,000 S:¥10,000 A:¥8,000 RKB事業部 ☎ 092-852-6606
24(土)	18:00 19:30	九州市民大学 第23期講座 1月度講演会	講師/茂山千五郎家(狂言師) テーマ/茂山家三代 狂言への招待	¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎ 092-714-0066
25(日)	10:00 18:00 (予定)	九州・山口ジュニアピアノコンクール ニューイヤーコンサート	九州・山口ジュニアピアノコンクール及び飯塚新人音楽コンクール入選者によるピアノコンサート	¥1,000 九州・山口音楽協会事務局 ☎ 090-6429-3892
27(火)	12:00 13:00	アクロス・ランチタイムコンサート vol.15 「新春! 雅 邦楽の調べ」	出演/R八:山崎登山 箏・三絃・十七絃箏:河原抄子・小平雄子 福沢みな子・宮本直美 曲目/宮城道雄:春の海 他	¥1,000(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
28(水)	19:00 21:00	九州交響楽団 天神でクラシック 「ロマンを紡いだ巨匠たち」リスト	皆さんよくご存じの交響詩「レ・プレリュード」、ハンガリー狂詩曲第2番やピアノ協奏曲第1番、「死の舞踏」を小泉和裕指揮、ピアノ小川典子でお楽しみください。	S:¥4,000 A:¥3,500 B:¥3,000 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎ 092-823-0101
29(木)	19:00 21:00	アクロス現代日本のオーケストラ 読売日響名曲シリーズ	指揮/上岡敏之 ピアノ/フランク・ブラレイ 曲目/モーツァルト:ピアノ協奏曲 第23番 R.シュトラウス:歌劇「ばらの騎士」組曲 他	S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000 C:¥3,000 (学生券:¥1,500) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
31(土)	13:00 15:00	第12期 九州文化塾(第10回)	講師/金美齢 テーマ/チャンスの女神に後髪はない! ※13:00~13:30はミニコンサート	九州文化塾会員のみの 九州文化塾事務局 ☎ 092-711-7536

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

セミナー室 1 2F

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
1/9(金)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/伝統工芸「博多おきあげ」で干支の丑(うし)を作ります！ 講師/清水清子(博多おきあげ二代目家元)	受講料: ¥500(要事前申込・先着36名) ※材料費¥900別途要 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
11(日)・18(日) 25(日)	10:00 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。76年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎ 092-845-3634
14(水)	10:00 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎ 092-511-1695
14(水)	13:30 15:30	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎ 0952-23-3413
18(日)	14:00 15:30	外国人のための日本文化いろは講座「日本の茶の湯を知る」	新年のお茶会へ参加しませんか？お正月のお菓子(餅餅)を食べ、抹茶を楽しみ、茶道の歴史や、精神にも触れてみましょう。 講師/立山文枝(福岡SGGクラブ)	入場無料(要事前申込・先着36名) 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100

セミナー室 2 2F

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
1/7(水)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/あれもこれも、あら！カルタ 講師/金子福久美(大牟田市立三池カルタ・歴史資料館 館長)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
13(火)	14:00 15:00	食育の推進実践セミナー	今年こそ 腹八分目 さらばメタボリックシンドローム 講師/古賀千香子(管理栄養士)	入場無料 (社)福岡県栄養士会 ☎ 092-631-1160
24(土)	14:00 16:00	福岡を知る！アクロス・文化カレッジ	テーマ/「石炭の時代と炭鉱産業遺産①」 講師/桃坂豊(福岡県文化財保護指導委員・添田町文化財専門委員) 近代化と戦後復興を支えた筑豊の石炭産業。筑豊に多く散在する石炭産業遺産を見ながら近代化の歩みを探る。	受講料: ¥1,500(要事前申込) 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

円形ホール 1F

気軽に利用できる多目的スペースとして、コンサート、演劇、展示会、講演会などのイベントに幅広くご利用いただけます。(標準100席)

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
1/10(土)	11:00 12:30	アクロス福岡クラシックセミナー	講師/野中園亨(音楽評論家) テーマ/音楽の串さし団子 内容/フランク:交響曲 二短調	入場無料(先着100名様) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
11(日)	14:00 15:30	松浦光ピアノトークコンサート	昨春大盛況だった陶芸家によるピアノ弾き語りライブが新春に帰ってきます。陶芸についての面白トークと感性豊かなライブは必見。	入場無料 宮崎文昭 ☎ 0955-72-5510 (19:00~20:00)
16(金)	18:30 19:45	SSC ONLY ミニミニ LIVE	ダンスUSA2008グランドチャンピオン率いるダンススタジオの発表会です。SSCのダンスパワーでお楽しみください。	¥2,500 ソウル・スブラッシュ・クルー事務局 ☎ 092-405-1205
17(土)	18:30 20:30	第3回林田統一郎 新春シャンソンショー	出演/佐藤金之助(ピアノ)、村上ふみ(ヴァイオリン) いわつなおこ(アコーディオン) 曲目/パリの空の下、百万本のバラ、群衆 他オリジナル曲	¥3,000(前売券) くらばオフィス ☎ 090-7479-3648
18(日)	13:30 15:00	Shall we play the PIANO?	大人を中心としたピアノ発表会です。後はピアノトリオとゲストの歌、サクソの演奏をお楽しみください。	¥1,000 コンテンツボラーピアノスクール ☎ 092-501-1266
21(水)	18:30 21:30	第20回 HITOTSU学特別講座	HITOTSU学と老子~道徳経~の世界。HITOTSU学とはあらゆる学問を本質から統合させ革新させることができる学問です。	¥1,800(当日:¥2,000) オルタナティブ(株) ☎ 092-474-7176
22(木)	19:00 21:00	共働café「NPO×福岡市=!?」	福岡市民にとってもっと住みよいまちにしていくために、NPOと福岡市が一緒に取り組めることは何か、ざっくばらんに話し合う場です	入場無料(要整理券) 福岡市民局市民公益活動推進課 ☎ 092-711-4283
24(土)	12:30 15:30	第6回 新春講演会・座談会 ~奈良毅先生と考える、話合う~	テーマ/争いはこの世から本当になくならないのか...? 講師/奈良毅(東京外国語大学名誉教授、哲学博士)	¥1,000(要事前申込) むげんの集い ☎ 092-892-7252 藤田
25(日)	14:00 17:00	椿シャンソン発表会	シャンソンを愛する人々の集いです。楽しく歌っております。どうぞ宜しければ聴きにお越しください。	入場無料 早川純子 ☎ 092-812-2715 ☎ 090-5940-6971
28(水)	14:00 17:00 (予定)	福岡産業デザイン賞10周年企画展 九州・ブランドデザイン2009~特別セミナー~	九州のブランドデザインをテーマに、セミナーを開催します。(交流ギャラリーで商品展示会も同時開催中)	入場無料 福岡県産業デザイン協議会 (福岡県商工部新産業・技術振興課内) ☎ 092-643-3435
30(金)	13:30 15:30	2008年度 福岡県民セミナー 第二回「華の香り 琴の調べ」	日本と韓国共通の文化である「華と琴」。実演とディスカッションを交えて紹介します。	入場無料(要事前申込・定員100名) (財)福岡県国際交流センター ☎ 092-725-9204

コミュニケーションエリア 1F

大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い語らう安らぎのフロアです。無料コンサートも開催されています。

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
1/5(月)~11(日)	10:00 18:00 (最終日16:00まで)	伝統工芸 博多おきあげ(押絵)羽子板展	厚紙を切りぬいて綿をのせ、美しい布で包んだ「博多おきあげ」。子供山笠、かち参りの粋な芸者さん達、福岡ソフトバンクホークスのハリーなど約70点を展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
12(月・祝)~18(日)	10:00 18:00 (最終日16:00まで)	太宰府の香り・風景写真コンテスト作品展	太宰府の史跡や四季おりおりの美しい景観をイメージした写真コンテストを開催しました。その中から優れた作品を約15点展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
15(木)	12:15 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.242	出演/松岡祐美(ヴァイオリン)、田村朋弘(チェロ) 広沢薫(ピアノ) 曲目/ベートーヴェン:ピアノトリオ 第1番より メンデルスゾーン:ピアノトリオ 第1番より	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112
19(月)~25(日)	10:00 18:00 (最終日16:00まで)	福岡県海の子児童作品展	海や漁業に関心を持って、きれいな海、自然環境を守ることの大切さを伝えたいと漁村地域に住む小学生の作品を募集しました。優れた作品を約48点展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
23(金)	18:00 18:30	ミュージック☆ファクトリー vol.21	テーマ/ピバ・ストリングス~子供たちと一緒に~ 出演/福岡音楽学院合奏団 曲目/パッヘルベル:カノン J.S.バッハ:ガボット 他	入場無料 ミュージック☆ファクトリー事務局 ☎ 092-553-4452

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



125年の歴史を誇るオペラの殿堂、ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場が贈る
最新シーズンのオペラを映画館で楽しむ!

「METライブビューイング」は高品質のHD映像と、サラウンドの音響で生の舞台そのままの魅力をお楽しみいただけます。ライブビューイングのみで見られる特典映像も大好評です。[日本語字幕付き]

マスネ(タイス) (新演出) 出演: R.フレミング(タイス) 指揮: J.ロベスコボス 上映期間 2009年 1/10(土)~1/16(金)	ドニゼッティ(ランメルモールのルチア) 出演: A.ネトレブコ(ルチア) 指揮: M.アルミリアート 上映期間 2009年 2/28(土)~3/6(金)	ロッシーニ(ラ・チェネレントラ) 出演: E.ガラランチャ(アンジェリーナ) 指揮: M.ベニーニ 上映期間 2009年 5/30(土)~6/5(金)
プッチーニ(つばめ) (新演出) 出演: A.ガオルギュー(マダマ) 指揮: M.アルミリアート 上映期間 2009年 1/31(土)~2/6(金)	プッチーニ(蝶々夫人) 出演: C.ガリャルド=ドマス(蝶々さん) 指揮: P.サマーズ 上映期間 2009年 3/28(土)~4/3(金)	福岡中洲大洋 上映時間 各作品共AM10:00より上映(1日1回) 各演目 3,500円(一般)(1作品) シーズン回数券 15,000円(1回観覧券5枚つづり・税込) リピーター割引あり
グルック(オルフェオとエウリディーチェ) 出演: S.ブライス(オルフェオ) 指揮: J.レヴァイン 上映期間 2009年 2/14(土)~2/20(金)	ヴェリニ(夢遊病の娘) (新演出) 出演: N.デザイ(アミーナ) 指揮: E.ヒド 上映期間 2009年 4/11(土)~4/17(金)	

©Brigitte Lacombe/Metropolitan Opera ("Thais" by Fleming)

交流ギャラリー 2F

機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、学習・創作活動の発表や展示会などにご利用いただけます。(371㎡)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/5(月)~9(金)	10:00 18:00	カルタ発祥の地 福岡ゆかりのカルタで遊ぼう	福岡県は日本のカルタ発祥の地。お正月の特別企画として、日本のカルタをはじめ様々なカルタを紹介。またワークショップや妙技の披露等も行います。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100
13(火)~18(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	アクロス・文化交流展 「チャイルドライン夢メッセージ展2008 in ふくおか」	チャイルドラインの趣旨に賛同いただいた芸能人・文化人・スポーツ選手などが書いた、子どもたちへのメッセージ絵馬110点を展示します。1/17(土)には、「子どもの声に耳を傾けて」というシンポジウムも行います。	入場無料 特定非営利活動法人チャイルドライン 「もしもしキモチ」 ☎ 092-734-1540
24(土)~25(日)	10:00~19:00 (最終日18:00まで)	「花は心で〜2009」 支部創立30周年記念華展	大作・中作・小品計154瓶を出品いたします。多くの方々に観覧して頂き、500有余年続いた歴史のある華道池坊の美とよさをお楽しみください。	入場無料 華道家元池坊福岡中央支部 ☎ 092-741-3697
28(水)~2/2(月)	10:00~19:00 (最終日16:00まで)	福岡産業デザイン賞10周年企画展 九州・ブランドデザイン2009	県内のデザイン性に優れた商品を表彰・推奨する「福岡産業デザイン賞」の受賞商品をはじめ、九州ブランドの商品展示会を開催します。	入場無料 福岡産業デザイン協議会 (福岡県商工部新産業・技術振興課内) ☎ 092-643-3435

匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば
☎ 092-725-9100

福岡県を代表する伝統工芸品を展示し、また企画展や製作実演などを通じて福岡の匠の技にふれることができます。



開催日	開催時間	催し物	内容
1/4(日)~11(日)	10:00~18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで)	大川彫刻と桐タンスの二人展	福岡県知事指定の工芸品である大川彫刻と桐タンスの作品展です。てづくりにこだわる木工職人の仕事の技と心をご堪能ください。実演も行います。
13(火)~18(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	森山耕工房展	江戸時代の終わり頃から続く耕工房です。天然木灰と日本酒による天然発酵の藍染と昔ながらの手織による作品展です。
22(木)~25(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	八女の伝統工芸品展	八女福島仏壇や八女提灯をはじめ、八女地域には伝統的な技の工芸品・民芸品が数多くあります。手すき和紙や八女こまなど約200点を展示・販売します。
29(木)~2/7(土)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	初節句とおとなの雛展	約400年の歴史を持つ博多人形の伝統の技と現代の感性で創作した初節句とおとなの雛人形の展示即売会です。約100点を展示します。期間中は博多人形師の実演も行います。

ホワイトエ 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば
☎ 092-725-9100

絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しているギャラリーコーナーです。



開催日	開催時間	催し物	内容
1/5(月)~11(日)		和紙ちぎり絵展	和紙の染色をいかした絵画を目指して、和紙に魅せられた98歳までの主婦が、いつまでも若々しく生きがいを感じながら指先を動かしています。約20点の展示です。
12(月・祝)~18(日)	10:00 18:00 (最終日16:00まで)	第10回フォト百道浜写真展	百道浜公民館写真サークルとして、月1回の学習会と撮影会、年3~4回の作品展(写真展)を開催しています。四季の移ろい、風景、花、祭りなど約25点展示します。
19(月)~25(日)		光の色展	たくさんの光とたくさんの色に包まれた日常は、幸せなものに感じられてきます。そういった幸せな光の色を油絵で描いています。
26(月)~2/1(日)		彩光会 写真展	都会の街並み、牧歌的な風景、阿蘇山、高山の花、夕焼けなど、5人の仲間がそれぞれ思い思いに風景写真を撮っています。その中から約25点の展示です。

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

本誌P2でもご紹介したベルリン放送交響楽団とともに来福するピアニスト、ラファウ・ブレハッチさんに、福岡公演についてうかがいました。

今回の曲目、ベートーヴェンピアノ協奏曲第4番について、ご自身はどのようにイメージされていますか。

この曲は、私自身とても好きな曲のひとつです。中でも第二楽章の響きが生み出す雰囲気は、ギリシャ神話で黄泉の国ハデスからユーリディスを救い出したヒーロー、オルフェウスを連想させます。緻密に計算されたオーケストラとソリストとの音の響き合いは、信じられないほどに劇的で、ある一方では恐怖を、そしてその反面では同時に愛情と慈悲の精神を生み出します。この曲は春の季節のような色合いを呈していますが、その曲のドラマティックな面も聴きどころのひとつでしょう。この曲を含め、ベートーヴェン自身の才能を音楽家、そしてピアニストとして非常に尊敬しており、この曲を演奏できることをとても嬉しく思います。

アクロス福岡シンフォニーホールは2006年11月のソロリサイタル以来、約2年ぶりの公演ですが今回の福岡公演にける抱負を教えてください。

前はショパン・コンクール後、初めての日本ツアーでもありました。私の演奏を福岡のお客様がとても温かく受け入れてくれたこと、そして福岡シンフォニーホールの音響の素晴らしさにとても感動したことを今でもよく覚えています。ホールの大きさにもかかわらず、音がとても美しく豊かに響きわたり、お客様と演奏を共有することが出来ました。福岡シンフォニーホールでのオーケストラとの共演も、素晴らしい演奏になるでしょう。

福岡のお客様へ向けてメッセージをお願いします。

お客様の反応は、我々演奏家一人ひとりの人生に重要な役割を果たしてくれます。



お客様と共に美しい音楽を分かち合うことは、私の人生にとっても大変意味のあることです。

福岡は2度目の訪問であり、お客様との関係もより深く結びつくことが出来るものと楽しみにしています。この絆がより音楽を愛する心に繋がっていただけるものと期待しています。

福岡でお会いしましょう！

お客さまの声にお応えして、冷水器を設置しました。

公演アンケートに寄せられたお客さまの声にお応えし、シンフォニーホール1階ドリンクコーナーの奥に冷水器を設置いたしました。ドリンクコーナーオープン時にはいつでもご使用いただけます。どうぞご利用ください。

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」1月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>
発行日／2008年12月1日 発行部数／30,000部
印刷／(株)センリンプリンテックス

©(財)アクロス福岡
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮下さい。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2008年11月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。